

【久留米市】校務 DX 計画

1 校務用端末及びネットワーク環境の整備

校務環境について、令和5年度にゼロトラストネットワークを導入し、フルクラウド化を実現済み。これに伴い、校務系と学習系の各端末を1台化（校務端末のみ）及び校内情報通信ネットワークの統合も完了済み。

2 校務のデジタル化

フルクラウド環境を基盤とし、統合型校務支援システムや保護者地域連絡アプリ、デジタル採点ソフト（全中学校）を導入し、校務のデジタル化を推進中。各種データの一元管理や共有・活用など様々な場面でデジタル技術を活用し、教職員や保護者の負担軽減を図り、教育の質向上に繋げていく。

3 FAX 及び押印の見直し

「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」の本市の自己点検結果では、日常業務での FAX 利用や押印が必要な業務が高い数値を示している。

現在、FAX を使った業務や押印が必要な書類の洗い出しを実施し、クラウドツールを活用した業務フローの再構築や業務見直しの検討を進めている。

4 ペーパーレス化

クラウド環境や各種システムの活用、業務フローの見直しにより、教育委員会を含めた市立学校関係者全体で各種会議資料やマニュアルのペーパーレス化を進めている。さらに児童生徒や保護者への様々な情報発信のペーパーレス化も進めている。